

* 本論文の著作権は、日本教育カウンセリング学会に属するため、ここでは、要約のみを紹介しませう。

< 実践研究 要約 >

適応指導教室通級生徒に対する構成的グループ・エンカウターの効果

曾山 和彦

本研究は、適応指導教室に通級する中学生 6 名を対象に構成的グループ・エンカウター（SGE）の効果を検討するために行われた。効果は、セルフエスティーム尺度、社会的スキル尺度、ストレス反応尺度による生徒自己評定と教師による生徒評定、また、生徒及び教師の自由記述によって判定した。SGEは1セッションを90分として12セッションにわたって実施された。その結果、SGE事前から事後にかけて、社会的スキル総領域得点及び下位尺度の友人との関係づくりの向上、ストレス反応下位尺度の無気力の軽減が効果として認められた。

キー・ワード：適応指導教室、構成的グループ・エンカウター、セルフエスティーム、社会的スキル、ストレス反応